

どの子もいきいき、取り組めるように

割合について、どう教えたら、子どもたちが、理解してくれるだろうと、常々考え思いめぐらしていましたが、試行錯誤の結果、行き着いたのが『かけわり図』です。

これまでとはちがい、線分図、1あたりの量を意識し、3年生から6年生に至る様々な単元で、繰り返し使うことで習熟し理解を深めることが出来るものとなりました。

多くの先生方に知って頂き、日本中の子どもたちが、使えるようになり、算数を好きになってほしいと、この小冊子を書くことにしました。

目の前の子どものために、1日でも早く、教えてやってください。

柏木 徹